

いのち・平和の大切さを考えるワークショップ



ハンナのかばんを通して～



今、奇跡の出逢いは世界中に広がっています
ハンナからの平和へのメッセージ
きっとあなたにも伝わることでしょう

世界 50 ヶ国で出版されている
ベストセラー『ハンナのかばん』に描かれている
石岡史子さんが
『ハンナのかばん』といっしょに
糸島にやってくる！

アウシュビッツ＝ビルケナウ強制収容所跡 (ポーランド)

2017
12/9
(土)

14:30～16:30 (14:15 より受付)

健康福祉センター ふれあい 1F 健診研修室

糸島市志摩初 1 番地 / ☎ (092) 327-3514

講師：NPO ホロコースト教育資料センターKokoro 代表
石岡史子さん

参加対象/人数：小学生以上 50 名

参加費：小中高生無料 一般 200 円 (資料代)

**小中高生
参加無料**
大人も参加 OK

*参加にはお申し込みが必要です。お名前と学年(年齢)をご記載の上、下記メール宛にお申し込みください。11月30日(木)を締め切りといたしますが、お申込み多数の場合は早まることもございます。なお、お申し込みは先着順とさせていただきます、参加できない場合のみ連絡いたします。

主催：いししまハローピースアクト 後援：糸島市教育委員会



お申込み・お問い合わせ先：✉ 86 peace.act@gmail.com
☎ 090-5088-5999(江川)



講師紹介

石岡 史子 (いしおか ふみこ) さんのプロフィール

東京生まれ。英国のリーズ大学院開発学部にて南北問題や人権、教育問題を学ぶ。1998 年より NPO 法人ホロコースト教育資料センター(愛称 Kokoro)代表。世界 50 ヶ国で出版されている『ハンナのかばん』(ポプラ社)の登場人物・訳者。命を尊ぶ、寛容な心を育むことを目的とした教育プログラム「ハンナのかばん」「アンネ・フランク」「杉原千畝」等を制作し、年間 100 の学校や自治体で授業を行う。カナダ・ヨーク大学より名誉博士号、米国・ワシントン大学より特別功労賞を授与。共訳書に『なぜ、おきたのか? - ホロコーストのはなし』(岩崎書店)等。愛知教育大学非常勤講師。

Kokoro の活動

命を尊ぶ、思いやりのある **こころ** を育む NPO

一人ひとりが かけがえのない命。

自分らしく生きる。人を思いやる。そんな寛容な社会をつくりたい。

をキャッチフレーズに、年間 100 ヶ所の学校への訪問授業や講演会・ワークショップ、パネル貸出、出版・情報発信、スタディツアー・ホロコースト国際デーの企画をしています。



<Kokoro が目指すホロコースト教育>

一人の命の尊さを考える
差別や偏見を生み出した人の心の弱さを学ぶ
他者の気持ちを想像し、思いやる心を育てる
多様な文化、民族、宗教を知り、受け入れる
平和をつくりだすために自分にできることを考える

ホロコーストってなあに？

世界を巻き込んだ戦争、第二次世界大戦（1939～1945年）と同時期に起きた、ナチス・ドイツによるユダヤ人虐殺のことです。今から約 70 年前（1933～1945 年までの 12 年間）ヨーロッパで本当に起きた出来事です。600 万の人びとが『ユダヤ人である』という理由で差別され、殺されました。そのうち 150 万人が子どもたちだったのです。20 世紀、科学技術が発展した近代国家のもと、計画的・組織的に行われた虐殺でした。他にも反体制者、身体障がい者、ロマ(ジプシー)らが犠牲になりました。

2018 年「ハンナのかばん」を舞台へ!



第 7 回いとしま 8.6 平和劇に あなたも参加しませんか!?

見学・体験もできますのでお問い合わせください

出演して参加

学習や体験を大切に、子どもからおとなまで、みんなでいっしょに創る舞台です。子どもたちそれぞれの個性を尊重し、子どもたちが主体となって活動できるようサポートしています。年間を通して練習しています。

観て参加

毎年 8 月 6 日に平和をテーマとした舞台を伊都文化会館で上演しています。来年は会場の関係で **8 月 5 日 (日)** です! 昼夜 2 回公演の予定です。

支援で参加

平和への思いを賛助会費へ! 活動を支援くださる賛助会員を募集しています。また、運営・活動のサポートスタッフでの参加も大歓迎です!!



お問い合わせは・・・

✉ 86peace.act@gmail.com
☎ 090-5088-5999 (江川)

ダイジェストムービーが観れます!

☆いとしま 8.6 平和劇 2015
☆いとしま 8.6 平和劇 2016
☆当団体制作のドキュメンタリー「戦後 70 年を迎えて想いをつなぐ」

